

平成28年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	田県神社前駅駅前整備事業						担当部	都市建設部		
	会計区分	一般会計		事業類型	施設整備系		担当課	都市政策課			
	事業期間	平成24年度		～	平成28年度		担当係	政策推進係			
	総合計画 新基本計画	施策等	6 都市基盤		21 市街地整備		1 鉄道駅周辺の都市機能を強化します				
			重点事業		実施計画事業	○					
	予算区分	款	8	項	4	目	3	大	6	中	1
	根拠法令・個別計画	道路法、田県神社前駅周辺整備計画									
	目的	何・誰を対象に	主に自転車・歩行者・車両などで駅を利用する人								
		どの様な状態にするのか	市道布袋内津線に歩道を設置するとともに、事業区域内に駅前広場や道路などの整備を行うことにより、田県神社前駅周辺の安全性、利便性の向上をさせる。								
	内容(手段) 目的達成のためにどのような事業を実施したか	<p>◆27年度実施内容</p> <p>地元の市議会議員、区長、商店街等と整備に関する懇話会を開催して、事業の進捗状況及び今後の予定について報告を行った。また、地域住民や名古屋経済大学の学生に参加してもらい駅前広場整備に関するワークショップを開催して、駅前広場に必要な機能、整備コンセプト、施設デザインなどについて話し合いを行った。</p> <p>【主な実施内容】</p> <p>駅前広場実施設計業務委託等の実施 市道布袋内津線外の道路改良工事の実施(延長約298m) 用地購入 3件、物件移転補償 3件</p> <p>【今後の実施予定】</p> <p>平成28年度 駅前広場工事等</p> <p>◆27年度直接経費の内訳</p> <p>消耗品費、食糧費、手数料(154千円) 測量設計委託料等(13,918千円) 道路改良工事費(44,000千円) 用地購入費(350,561千円) 物件移転補償費(140,721千円) ※その他財源の内訳:市債(120,000千円)、都市基盤整備基金(33,000千円)</p> <p>◆28年度直接経費の内訳</p> <p>消耗品費、食糧費、手数料(101千円) 道路改良工事費(139,800千円) ※その他財源の内訳:市債(64,800千円)、都市基盤整備基金(12,000千円)</p>									
受益者負担	無										

			単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額
	コスト	直接経費		千円	219,067	435,841	549,354
費用		正職員	従事者数	0.50	0.50	1.00	1.00
			人件費	2,750	2,750	5,501	5,501
費用		その他職員	従事者数	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	0	0	0	0
費用合計		千円	221,817	438,591	554,855	145,402	
対前年比		%		197.7	126.5	26.2	
財源	一般財源		千円	107,637	391,171	352,255	20,602
	国・県支出金		千円	57,680	24,720	49,600	48,000
	その他財源		千円	56,500	22,700	153,000	76,800

業	活動指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	地元懇話会の開催回数	回	目標		—	—	—
実績				1	1	1	
用地取得件数(地権者)	件	目標		2	0	2	0
		実績		2	0	2	
績	成果指標名	単位		H25	H26	H27	H28
			名鉄田県神社前駅日当り乗降客数	人	目標	—	—
			実績	4,293	4,240	4,349	
	名鉄小牧線の駅が利用しやすいと思う市民の割合	%	目標	—	43	46	44
実績			42.7	45.7	43.8		

事業の自己評価	平成27年度の実施結果	事業の達成状況	市道布袋内津線、久保一色佃6号線において道路改良工事を実施するとともに、新たに事業用地取得契約を3件(約3,800㎡)行った。また、地元懇話会を1回開催して、事業の進捗状況及び今後の予定について報告を行った。さらに、駅前広場整備に関するワークショップを2回開催して、駅前広場に必要機能、整備コンセプト、施設デザインなどについて話し合いを行った。市道布袋内津線の北側に歩道が整備されたことにより、駅を利用する自転車及び歩行者の安全性の向上が図られ、交通結節点としての機能を強化することができた。	
		事業実施における課題		
		基本施策の展開方向の目的に対する影響(貢献等)		
	平成28年度の改善内容	28年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)		
	平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	平成28年度終了予定	平成28年度に事業を終了予定
	判定理由			
	29年度以降の改善案			

二次評価	方向性の判定	判定理由
	平成28年度終了予定	